

◆音楽表現専攻アドミッション・ポリシー

【求める人物像】

- ・音楽に興味と探究心を持ち続けられる人
- ・音楽を通して自己を表現したいと考える人
- ・音楽を通して豊かな人間性を身につけ、社会に貢献したいという意欲のある人

【入学前に身につけてほしい学習成果】

- ・各専門分野における基礎的な実技能力。正しく楽譜を読み書きができ、自己の表現したいものを適切に演奏または書き表すことができること
- ・音楽の基礎的能力（楽典・聴音・ピアノ）
- ・高等学校の教科科目を通して修得した基礎知識と語学力

【入学者選抜区分】

- ・音楽表現専攻では一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜を実施します。

【入学者選抜試験の基本方針と実施】

1 一般選抜

- ・専攻試験（実技検査）では、大学での学修に必要な技術および表現力を審査します。複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
- ・専攻試験に加え、音楽の基礎能力検査（楽典・聴音・ピアノ）と大学入学共通テスト（国語及び外国語の2教科必須、他の教科から1科目を選択。英語はリスニングテストを含む。）、面接の結果を総合して可否を判定します。

2 学校推薦型選抜

- ・本学を専願し、本学および志望専攻に対し高い志望動機・意欲を有している人を対象とします。
- ・専攻試験（実技検査）では、演奏または作曲の基本的な技術および表現力を審査します。複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
- ・専攻試験に加え、音楽の基礎能力検査（楽典・聴音・ピアノ）と面接（出願書類を含む）により、高等学校において身につけた学力、思考力、コミュニケーション力等を総合的に評価し、可否を判定します。

3 総合型選抜

- ・本学および志望専攻に対し、高い志望動機・意欲を有している人を対象とします。
- ・専攻試験（実技検査等）では、音楽に対する自己表現力を審査します。複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
- ・専攻試験に加え、プレゼンテーション、面接、入学志願者本人が記載する資料を総合して可否を判定します。